（中間案）

資料２

令和７年　　月　　日

阿賀野市長　加　藤　博　幸　　様

阿賀野市行政改革推進委員会
委員長　伊　藤　閲　男

答　　申

令和７年８月８日に貴職より諮問を受けた事項について調査審議を行い、その結果を下記のとおり取りまとめましたので、答申します。

貴職におかれましては、本答申を十分に考慮され、適正で効率的な事業が推進されていくことを心より期待します。

記

１　阿賀野市行政改革推進計画実行計画の進捗状況について

実行計画の進捗状況について、おおむね妥当であると認めます。

ただし、一部の事業において取組の遅れが認められますので、速やかな取組を求めます。

なお、個別の事業に関する意見は別紙１のとおりです。

２　阿賀野市公共施設等総合管理計画第１期アクションプランの進捗状況について

令和６年度の取組実績等を審議した結果、おおむね妥当であると認めますが、一部施設に取組の遅れが見られます。

市民共有の財産である公共施設の有効活用、適切な維持管理、あるいはその存続・廃止については、施設毎の明確な方針及び目標設定に基づき進める必要があります。

施設の在り方について、存続・廃止等の方向性が見えているものについては、施設の老朽化も同時に進んでいくことを考慮して取組を早めていくとともに、利

用者や関係者には丁寧な説明が必要です。

更なる利用者増を図る施設では、施設間連携の取組や民間活力の活用も有効と考えられ、利用する側・管理する側、双方の視点を持って増加策への議論を進めることを望みます。

なお、個別の施設に関する意見は別紙２のとおりです。

３　阿賀野市行政改革推進計画 2025-2028 における実行計画の策定について

今回の会議における意見を掲載します。

以上